2026月11月６日

各 位

会 社 名　　中 央 可 鍛 工 業 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役社長　武山　　豊
（コード番号　5607　名証メイン市場）
問合せ先　　専務執行役員　加藤　洋平
（TEL 052－805－8600）

# 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中期経営計画について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．中期経営計画策定の目的

当社を取り巻く環境変化を踏まえ、前中期経営計画（中期計画 2025）で築いた基盤を継承・発展させ、持続的な企業価値向上を図るため、「中期経営計画 2030」を策定いたしました。

２．対象期間

2026 年度から 2030 年度までの５年間

３．中期経営計画 2030 の概要

（１） 重点テーマ

成長戦略

第１の柱　次世代生産体制への変革
第２の柱　成長市場を取り込む海外展開
第３の柱　新領域への進出

経営基盤強化

①　技術力の更なる深化
②　財務基盤強化
③　サステナビリティ推進
④　ガバナンス強化

（２） 経営目標

| 経営指標 | 中期計画 2025<br>2023～2025 年度　実績平均 | 将来像<br>2030 年度以降の目指す水準※2 |
|---|---|---|
| 営業利益率 | 3.1% | 6.0%以上 |
| ＲＯＥ | 5.3% | 7.0%以上 |
| ＥＢＩＴＤＡマージン※1 | 8.8% | 13.0%以上 |

※1　ＥＢＩＴＤＡ　「営業利益＋減価償却費」で算出
※2　各指標は 2030 年度の業績予想ではなく、中長期的に目指す水準を示すものです。

詳細は添付資料をご覧ください。

以上

CHUO MALLEABLE IRON CO.,LTD.
中央可鍛工業株式会社

# 中期経営計画2030

## 2026年度 – 2030年度

2026年11月6日

経営理念
PHILOSOPHY

挑戦で創造　社会に価値を　未来に愛を

# 目次


## 中期経営計画2030

1 目指す姿と方向性

1-1 ミッション・ビジョン・バリュー

1-2 中期経営計画2030の位置づけ

2 2030年に向けた戦略

2-1 中期経営計画2030の全体像

2-2 持続的な成長イメージ

2-3 成長戦略

2-4 経営基盤強化

# 1-1 ミッション・ビジョン・バリュー

## 経営環境の変化を受けて、一体感醸成とスピード感創出のため、MVVをアップデート

**外部環境**
- BEV成長鈍化/HEV成長
- 脱炭素・サステナビリティ
- 国内の人口減少・労働力不足
- 新興国市場の成長

**内部環境**
- 鋳造事業への偏り
- 82年間で培った鋳造技術と素加一貫生産体制
- 顧客・取引先との信頼基盤
- 循環型社会への貢献

**MISSION**（存在意義）
子供たちが笑顔になれる未来をつくる

**VISION**（目指す未来像）
～これまでに培った技術で、あらゆる可能性に挑戦する～
機能性金属製品で社会を支え、信頼され続ける企業へ

**VALUE**（どう考動するのか）

グッドくる※

※社是「細心の注意・最良の品」をもとにした価値観（次頁参照）

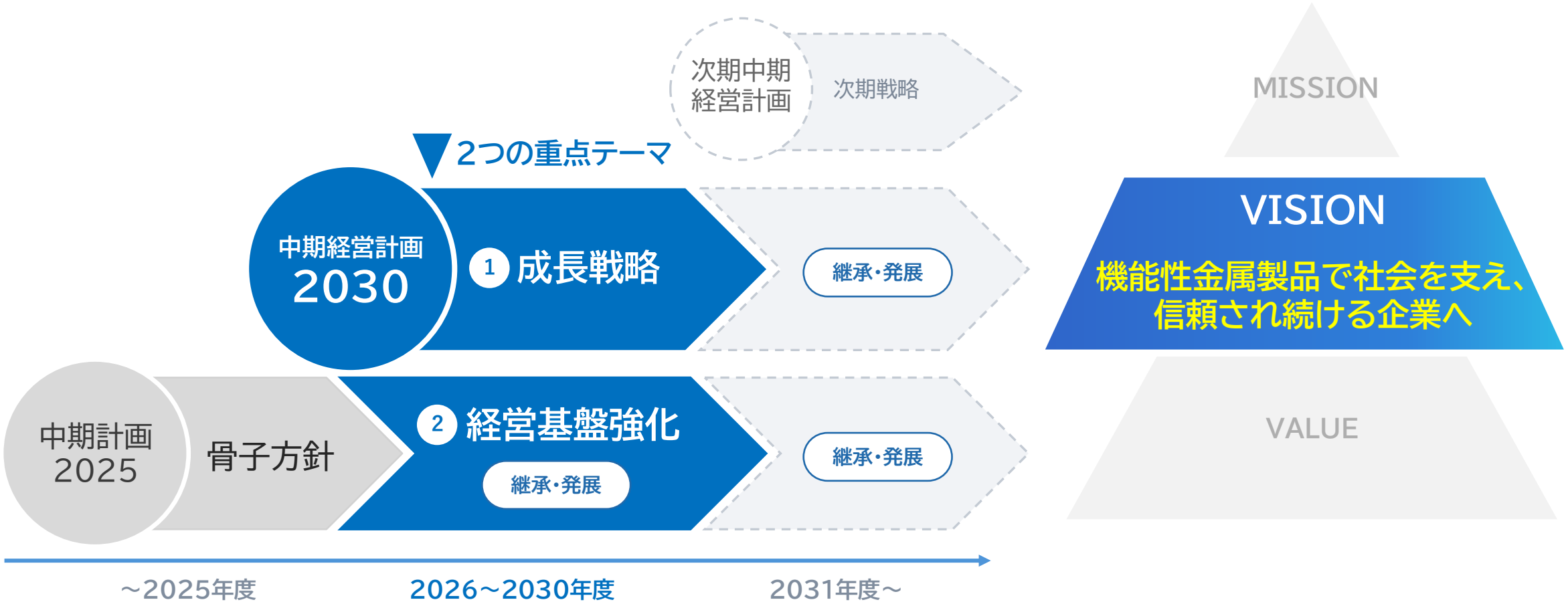
# 1-1 バリュー　グッドくる

先行き不透明な時代でも、一人ひとりが考動し続け、
すべてのステークホルダーに「グッドくる」をお届けし、共感と信頼を構築



# 1-2 中期経営計画2030の位置づけ

前中期経営計画で築いた基盤を継承・発展させ、
中期経営計画2030では**成長戦略の推進**と**経営基盤強化**を図る



# 2-1 中期経営計画2030の全体像

## VISION

機能性金属製品で社会を支え、信頼され続ける企業へ

## 成長戦略

**第1の柱**

次世代
生産体制への変革

**第2の柱**

成長市場を取り込む
海外展開

**第3の柱**

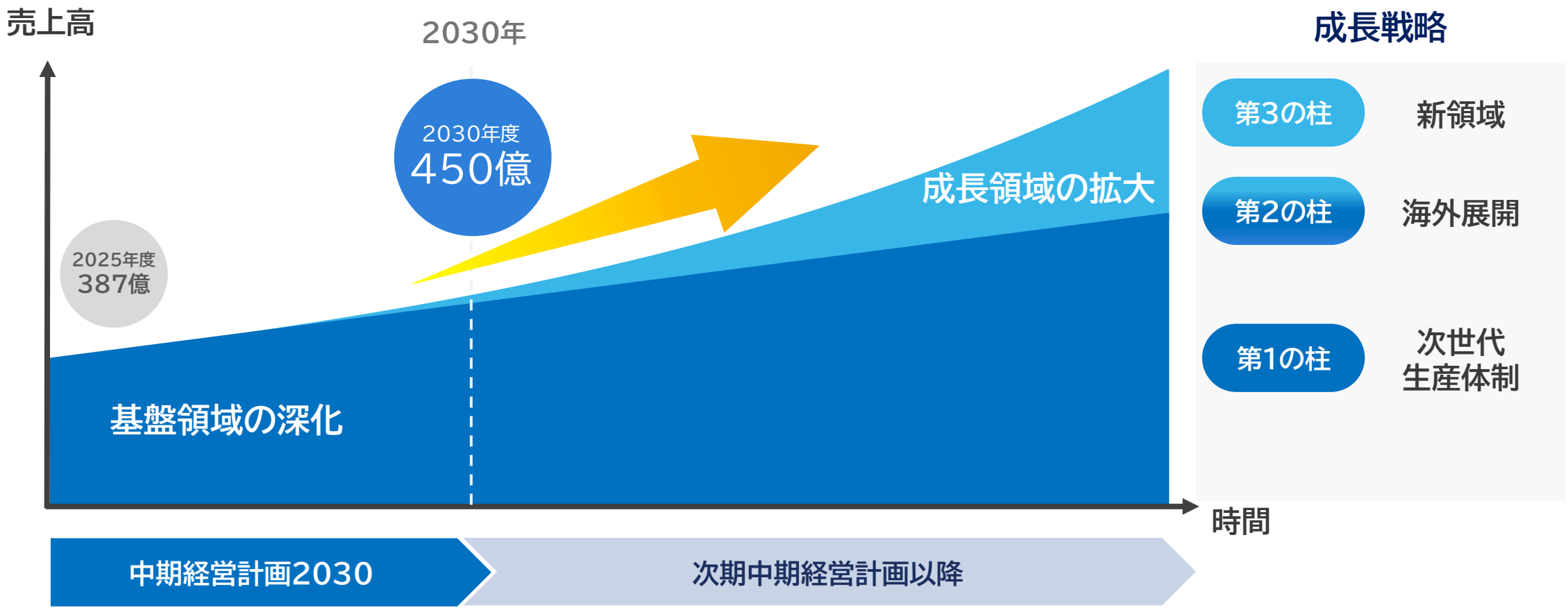
新領域への進出

## 経営基盤強化

- 技術力の更なる深化
- 財務基盤強化
- サステナビリティ推進
- ガバナンス強化

# 2-2 持続的な成長イメージ

## 基盤領域の深化と成長領域の拡大を成長戦略で実現する



# 2-3 成長戦略 第1の柱 次世代生産体制への変革

**CONCEPT** 社会課題・顧客ニーズに応える強靭な生産体制の構築

## 環境認識・課題

### 外部

- 物流問題への対応
- 気候変動対応
- 受注変動・競争激化
- 採用難・働き方の変化
- 国内人口の減少

### 内部

- 拠点間物流ロス
- 設備老朽化
- BCP対応の強化




## 主な取り組み・効果

1. **最適拠点の見直し**
   拠点間物流/地産地消のモノづくり
2. **鋳造リニューアルの着手**
   DX/自動化/職場環境改善/省エネ

- 安定品質・安定供給
- $CO_2$削減と物流効率化への貢献
- 働きやすい職場環境
- 競争力(QCD)向上

# 2-3 成長戦略 第2の柱 成長市場を取り込む海外展開

**CONCEPT** 世界に通用する技術を磨き、新たな市場に挑む

## 環境認識・課題

**外部**

- 地政学リスクの高まり
- グローバルサウスの市場成長
- 国内市場の伸び悩み

**内部**

- 海外拠点の中国集中
- 国内の労働力不足



## 主な取り組み・効果

1. **中国拠点の収益力強化**
   顧客基盤の拡大/付加価値製品の受注拡大
2. **グローバルサウスへの参入検討**
   市場調査・事業化検討

**海外事業の収益性向上**

**経営リスクの分散**

**多様な人財・知見の獲得**

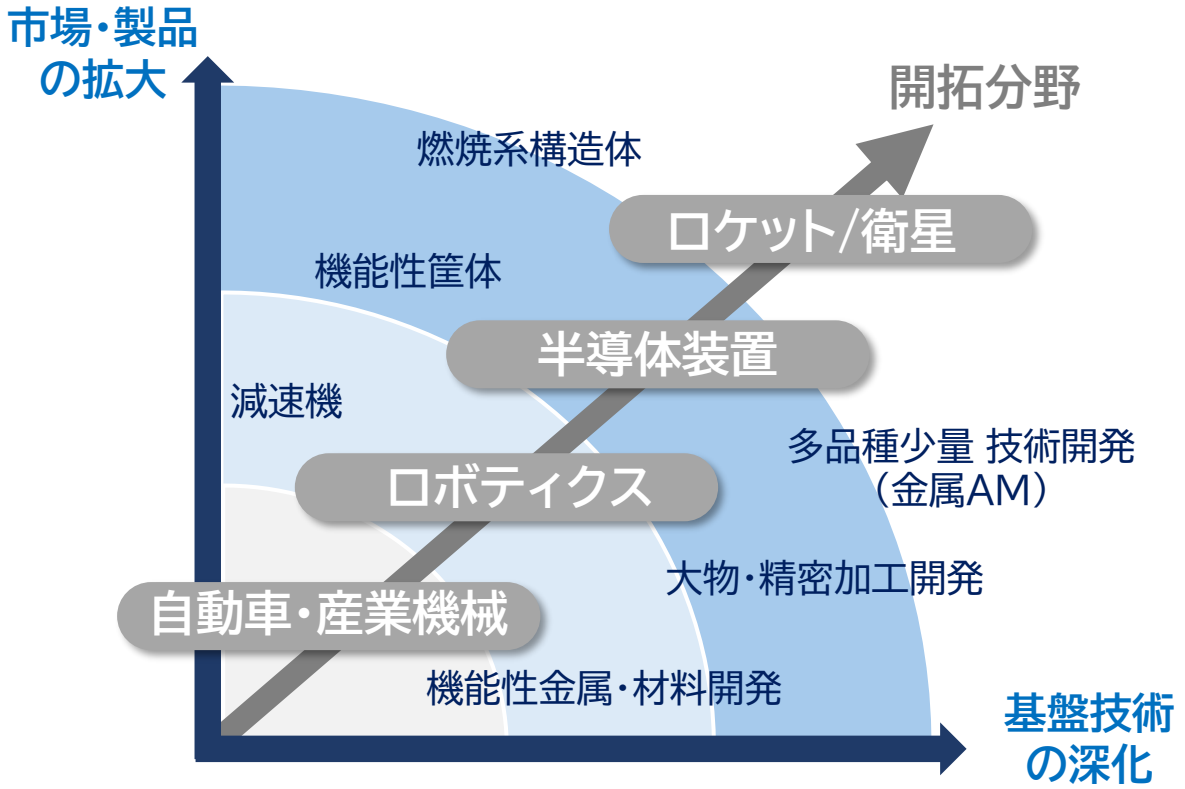
**進出地域の産業発展への貢献**

# 2-3 成長戦略 第3の柱 新領域への進出

**CONCEPT**

基盤技術（素形材・加工技術）を核に
## 未来の社会を支える機能性金属分野の共創

### 新たな事業開発の方向性




### 主な取り組み・効果

1. **次世代の技術革新**
   機能性金属・多品種少量・精密加工の技術開発
2. **アライアンス戦略の推進**
   スタートアップ連携/戦略的M＆A
3. **企業価値の発信（ブランディング）の強化**
   BtoB・BtoC事業での価値創造

| | |
|---|---|
| 高機能ニーズ対応 | 大物・精密製品対応 |
| 多品種少量に柔軟対応 | 成長分野への貢献 |

# 2-4 経営基盤強化

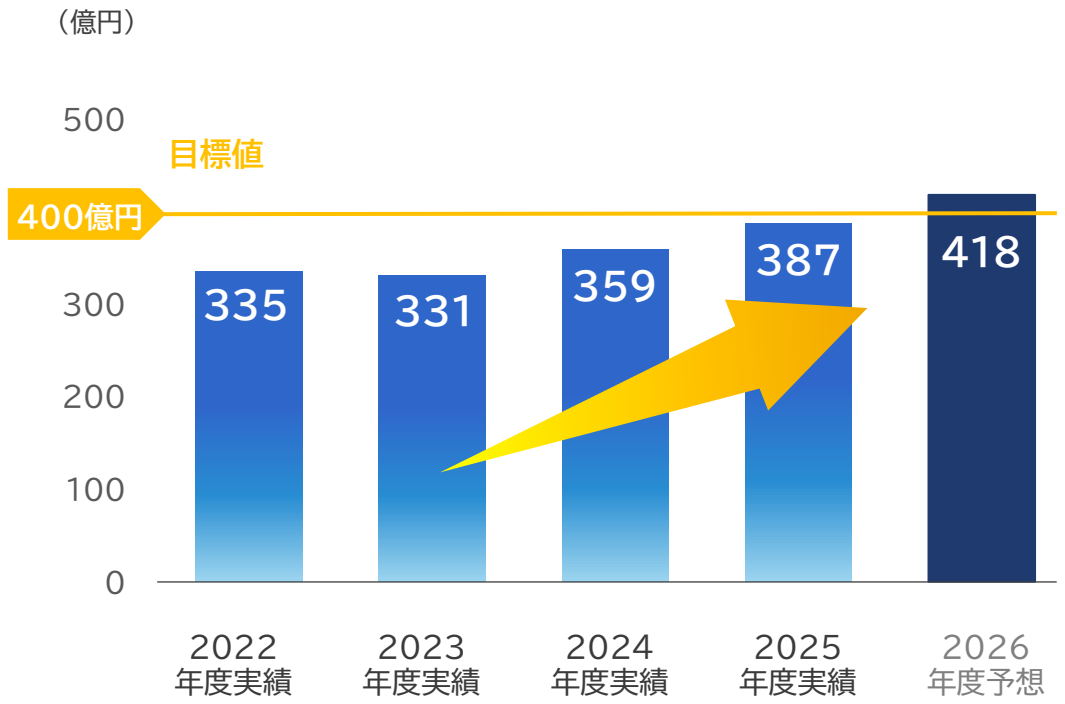
## 中期経営計画2030では、前中計を継承し新たな重点項目を加えて基盤を強化

| 中期計画2025 重点項目 | | 中期経営計画2030 重点項目 | 基本方針 |
|---|---|---|---|
| 自動車・産業機械事業推進 | 継承 | 技術力の更なる深化 | ● 保有技術の高度化<br>● デジタル技術を活用した業務改革（DX） |
| 財務基盤強化 | 継承 | 財務基盤強化 | ● 企業価値向上に向けた成長投資の実行<br>● 資本効率の追求 |
| サステナビリティ推進 | 継承 | サステナビリティ推進 | ● 人の可能性を最大化する人財育成<br>● カーボンニュートラルの実現 |
| — | 追加 | ガバナンス強化 | ● 透明性の高い経営と規律ある意思決定<br>● 変化に迅速対応できる機動性の確保 |
| 新規事業開拓の推進 | 移行 | 成長戦略へ移行 | |

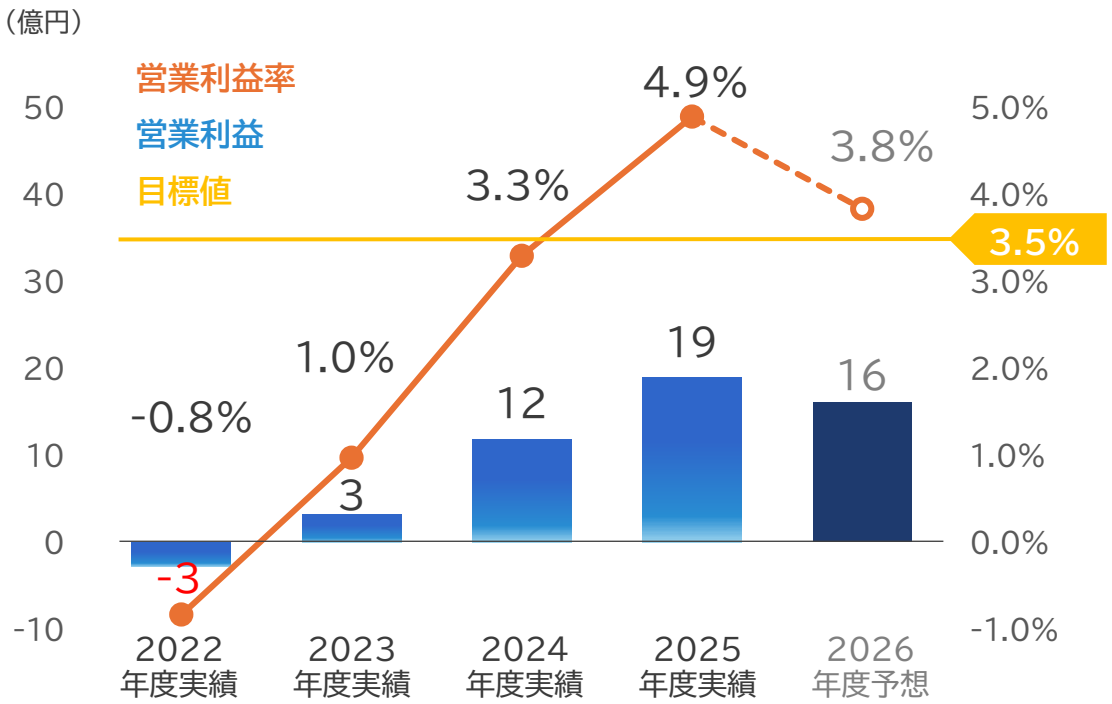
# 2-4 経営基盤強化　中期計画2025振り返り

## 中期計画2025を通じて安定的に営業利益率3.5%を確保

### 売上高推移

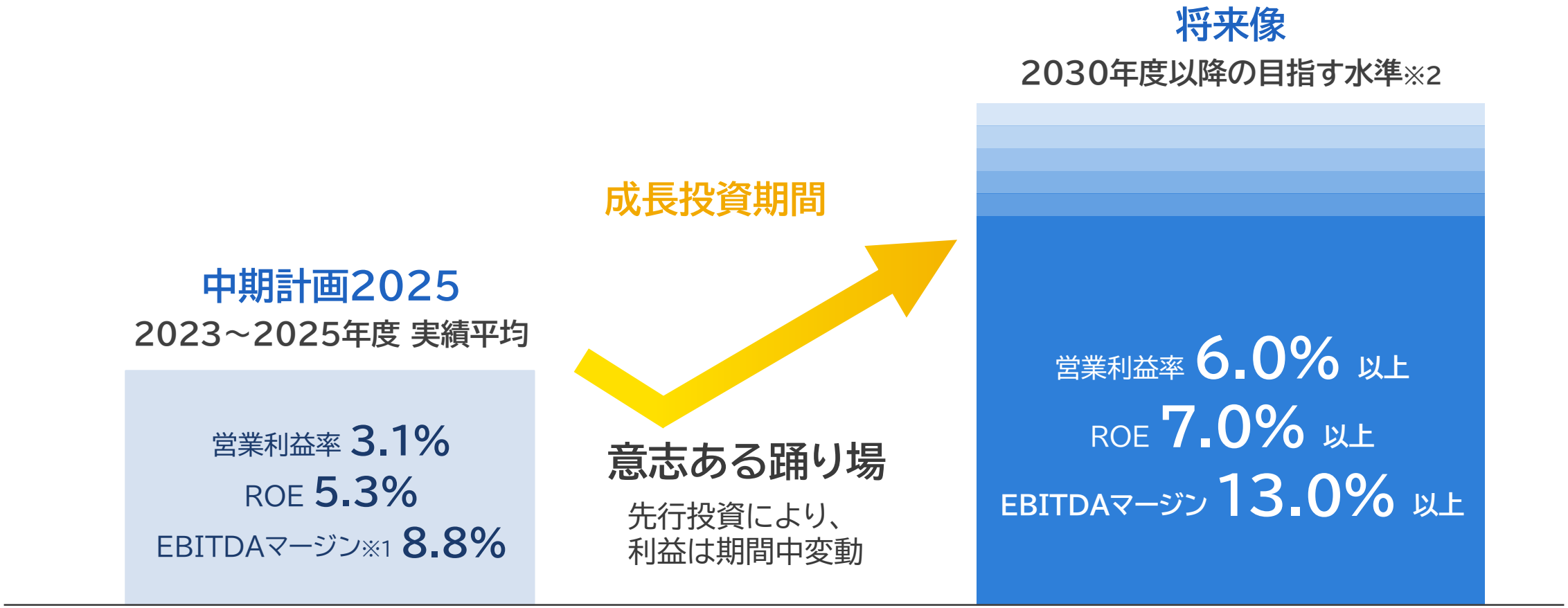



### 営業利益/営業利益率推移



# 2-4 経営基盤強化　経営目標

## 中期経営計画2030を意志ある踊り場と位置づけ、持続的な企業価値向上を目指す




※1　EBITDA「営業利益+減価償却費」で算出
※2　各指標は2030年度の業績予想ではなく、中長期的に目指す水準を示すものです。

# 2-4 経営基盤強化　キャッシュアロケーション

## 将来のリターン創出に向けた**成長投資を加速**

**営業CF**
**2026-2030**

**200億円 以上**

キャッシュイン

**成長投資**

**経営基盤投資**

**株主還元**

**借入金返済**

キャッシュアウト

**成長投資**
- 強靭な生産体制の構築
- グローバル展開
- 新領域の開拓

**経営基盤投資**
- デジタルによる業務改革
- 人財育成と働きやすい環境整備

**株主還元**
- 累進配当による安定的かつ持続的な株主還元
- 機動的な自己株式取得

CHUO MALLEABLE IRON CO.,LTD.
中央可鍛工業株式会社

# すべてのステークホルダーの方に「グッドくる」を届けてまいります




## 今後とも変わらぬ皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本資料の予測や記載事項は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、異なる結果となる可能性があります。